

2024 配布 手技なしの特殊ルール

勝敗	・ 競技時間 2 分 ・ 延長 1 回（1 分） ・ 攻撃の「的確さ」「速さ」「正確さ」などを評価し、ポイント制によって勝敗を決定する。 ・ 4 ポイント先取制	
防具	・ ヘッドガード ・ グローブ（中学生以上 12 オンス、小学生 8 オンス） ※グローブは指が出ない物、手が入らない等の理由がある場合は変更可 ・ すねサポーター ・ 胴あて ・ ファールカップ（男子のみ） ※選手同士の合意がある場合、主審判断で防具の調整は認める。	
認められる攻撃	手技	手技は原則禁止とするが、牽制程度のジャブは可とする。
	有効	有効 2 つは合わせて技あり 1 つとする。 ・ 中段への的確な蹴り。（クリーンヒットのみ有効）
	技あり	技あり 2 つは合わせて 1 本勝ちとする。 ・ 上段への的確な蹴りおよび飛び蹴り。
	1 本勝ち	・ 中段・上段への的確な「蹴り」でダウンを奪った場合。 ・ 完全に戦意を喪失したと主審がみなした場合。 ※ダウンとは「すぐに起き上がれなかった場合」「攻撃された部位をかばって態勢が崩れたまま」と主審がみなしたもの。
反則（禁止）攻撃	・ 顔面や頭部など上段への突きによる攻撃（ダメージが入るようなもの） ・ 突きによる 4 回以上の連続攻撃（原則 3 発まで） ・ ひじなど、正拳以外の手技による攻撃 ・ 関節部位、背中、腰、後頭部など背面への攻撃 ・ 下段への攻撃 ・ ひざ蹴り ・ 相手を掴んで行う攻撃 ※主審はこれらの行為を認めた場合、その程度や悪質さにおいて「注意」（有効に相当）、「警告」（技ありに相当）、「反則負け」を独自に裁定できる。 ※ポイント制の部門において、これらの裁定は当該選手が得た有効ポイントからの引き算となる。	